

岩倉市日本語適応指導教室 学校適応指導 取組の変更(集中初期指導から学校適応指導へ)

平成20年4月より,第二次学校適応指導(集中初期指導)を実施,
(平成17年度~,第一次集中初期指導開始)

初期指導 - - - センター校(東小学校)の取組・特色。

1階 東端 「岩倉市日本語初期指導教室」

入り口(東側),トイレ(1階東トイレ),げた箱(教室内に配置)

指導する児童生徒が,単独校になった場合,初期指導会場校を変更する。

初期指導に参加する外国人児童生徒

- ・ 来日直後で日本語がまったくできない児童生徒すべて

初期指導必要性の判断

- ・ 各校で,受入時に,各校の教頭・教務主任などが,判断
必要に応じて,ブラジル人講師・日本語担当者が立ち会う。
判断基準になる簡易テストを実施

- ・ 初期指導申込書の記入 事故・病気があった場合の対応

- ・ 保険に加入しているかの確認

初期指導指導者

- ・ ブラジル人講師(学校適応指導担当者)が中心に指導
午前中の指導(午前 - 東小勤務,午後,南部中勤務)
- ・ 状況に応じて,東小の日本語担当者も指導にあたる。

指導期間および指導時間

- ・ 通常1か月(最長2か月)

1か月終了前に日本語力の進歩状況を保護者と話し合う。

2か月経過しても努力の様子,学校になじもうという気持ちが見受けられない場合は,ブラジル人学校などへの転校も視野に入れて話し合う。

午前中4時間(8:30~12:35) + 給食・清掃

給食を初期指導室で食べる。(給食および清掃指導)

日本の学校に適応するためには,給食や清掃の指導が大切!!

初期指導指導内容

学校のきまり,日常会話,ひらがなのよみ,計算(学年に応じて)など

通学の仕方(原則,保護者の送迎)

- ・ 小学生 … 徒歩
- ・ 中学生 … 自転車可(ヘルメットの着用義務)

遅刻・欠席・通学しない場合,保護者への電話・家庭訪問を実施する。

健康診断は,東小学校で行う。

日本語初期指導終了判定の目安

- ・ 適応指導担当者と日本語適応指導教室主任・適応指導責任者で判断する。

原則…日本の学校のきまりを守れる。

自分の考えを日本語で表現できる。

ひらがな・数字が読める。